代数モデルを利用した超音波技術を開発

関係各位
2011年05月06日
超音波システム研究所

代数モデルを利用した超音波技術を開発

超音波システム研究所は、
代数モデルによる、超音波の伝搬状態を利用した
超音波応用（制御）技術を開発しました。

今回開発したモデルは、
超音波による定在波の特徴を、抽象代数学の
「導来関手」に適応させるという物です。

これまでのモデルとは異なり、
大変抽象的ですが
超音波の伝搬状態を計測解析するなかで
定在波に関する的確な対応・制御事例から
発表し応用発展させることにしました。

なお、超音波システム研究所の「定在波の制御技術」は、
この方法による、具体的な技術として対応しています。

応用技術として
今後、非定在波に関する研究開発を進めています。
「超音波利用の最も大きな効果が、非定在波の状態にある」
と考えています。

参考資料

オブジェクト指向のシステム開発技術と
音響（超音波）シミュレーション技術は
超音波＜測定・解析・制御＞システムのコア技術です！！

なお、今回の技術をコンサルティング事業として、
展開することを計画しています。

【本件に関するお問合せ先】
超音波システム研究所
URL：http://www.green.dti.ne.jp/aabccdx/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com